

2022年7月28日

報道関係者 各位

弥生集落と中世の荘園に関わる遺構を確認  
なかしろうず  
中白水遺跡 17次調査 現地説明会

中白水遺跡の周辺は、平安時代から鎌倉時代に京都の石清水八幡宮の荘園（「白水荘」）があったとされ、過去の調査で在地領主の館跡が見つかっています。

春日市の公園整備に先立ち実施した17次調査において、弥生時代中～後期（前2～後3世紀）と平安時代～鎌倉時代（12～13世紀）の集落跡が確認されました。

については、下記のとおり現地で職員が今回の成果について説明を行います。



▲中白水遺跡の建物跡

## 記

- 1 日時 7月30日（土）午前10時～正午
- 2 会場 中白水遺跡17次調査発掘現場（春日市上白水5-25他）  
※会場には、駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。
- 3 内容 別紙資料のとおり
- 4 担当課 春日市教育委員会 教育部 文化財課 調査保存担当 担当者：山崎・藤  
春日市岡本3-57  
TEL 092-501-1144 FAX 092-573-1077  
Mail nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp

以上

## 【リリースに関する問い合わせ】

春日市 経営企画部 秘書広報課 広報広聴担当

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

電話 092-584-1111

Fax 092-584-1145

Email koho@city.kasuga.fukuoka.jp

Web <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>